

Ⅲ 中央アジア・コーカサス地域

1. 中央アジア・コーカサス地域に対する政府開発援助（ODA）の考え方

(1) 意義

中央アジア・コーカサス地域は豊富なエネルギー・鉱物資源を有し、アジアと欧州、ロシアと中東を結ぶ十字路として地政学的に重要な地域であり、その安定と繁栄は、我が国をはじめとする国際社会全体にとって重要な関心事項である。また、アフガニスタンなどの近接する不安定地域において経済的基盤を支える上でも、この地域で広域インフラ整備や地域内協力を推進する必要性は近年ますます高まっている。

(2) 基本方針

我が国は、地政学的な重要性やエネルギー安全保障面での重要性などを考慮し、この地域において普遍的価値（人権、民主主義、市場経済、法の支配）を共有できる体制を築いていくことが、同地域の長期的安定及び持続的発展にとって重要であると認識している。この観点から、法の支配確立のための法制度整備、市場経済化のための人材育成、保健医療など社会セクターの再構築支援、経済発展のためのインフラ整備支援などを中心とした援助を行っている。

また我が国は、共通の課題を抱える中央アジアでは地域内協力促進が重要との観点から、2004年8月、川口外務大臣（当時）の中央アジア4か国歴訪に際し、関係各国の同意を得て「中央アジア+日本」対話の枠組みを立ち上げるとともに、「二国間関係の増進・緊密化」、「中央アジア全体との対話の推進」を二本柱とする新たな対中央アジア政策を発表した。2006年6月には、「中央アジア+日本」対話第2回外相会合が東京で開催され、協力の5つの柱（政治対話、地域内協力、ビジネス振興、知的対話、文化交流・人的交流）を定める「行動計画」が採択された。特に地域内協力については、テロ・麻薬対策、対人地雷除去、貧困削減、保健医療、環境保護、防災、エネルギー・水、貿易・投資、輸送が取り上げられている。

2006年8月には、小泉総理大臣（当時）が、我が国の現職総理として初めて中央アジアのカザフスタン及びウズベキスタンを訪問し、同地域に対する我が国の積極的な関与の姿勢を改めて内外に示した。

2010年8月には、岡田外務大臣（当時）がウズベキスタンを訪問し、「中央アジア+日本」対話第3回外相会合に出席した。2012年11月には、玄葉外務大臣が議長を務め、東京で第4回外相会合が開催され、中央アジアの共通する課題である（ア）貿易・投資（イ）環境、省エネ・再生可能エネルギー（ウ）ミレニアム開発目標（MDGs）達成と格差是正（エ）アフガニスタン安定化に向けた協力（オ）防災協力の5分野で地域協力を推進することで各国が一致した。

中央アジア・コーカサス地域各国の独立後20年を経過した現在、域内では政治・経済両面における多様化が進行しており、経済面ではエネルギー資源の有無により各国間の経済格差も増大する傾向にある。我が国は、これらの点を勘案し、地域全体の安定・発展を念頭に置きつつ、各国固有の状況に配慮したきめ細かな支援を進めることがますます求められつつある。

表-1 主要経済指標等

国名	人口	GNI総額	一人あたりGNI	経済成長率	貿易額			対外債務残高	債務返済比率(DSR)	財政収支/GDP比	債務/GNI比	債務残高/輸出比	援助受取総額
	2010年 (百万人)	2010年 (百万ドル)	2010年 (ドル)	2010年 (%)	輸出	輸入	貿易収支	2010年 (百万ドル)	2010年 (%)	2010年 (%)	2010年 (%)	2010年 (%)	2010年 (百万ドル)
					2010年 (百万ドル)	2010年 (百万ドル)	2010年 (百万ドル)						
ウズベキスタン	28.56	40,492.27	1,300	8.5	-	-	-	7,404.33	1.5	-	18.1	45.3	230.85
カザフスタン	16.32	129,727.98	7,500	7.3	65,837.35	44,246.22	21,591.13	118,722.87	36.8	-1.1	89.1	154.7	223.93
キルギス	5.45	4,450.45	840	-1.4	2,471.83	3,905.18	-1,433.35	3,983.99	12.5	-4.8	37.8	66.0	380.37
タジキスタン	6.88	5,571.38	810	6.5	1,511.91	3,329.01	-1,817.10	2,955.05	12.3	-	42.4	145.9	436.65
トルクメニスタン	5.04	18,106.70	3,790	9.2	-	-	-	421.60	0.9	-	2.2	2.5	44.65
アゼルバイジャン	9.05	49,437.41	5,380	5.0	28,589.97	10,591.59	17,998.38	6,973.60	0.8	-0.3	9.1	13.7	159.11
アルメニア	3.09	9,709.82	3,200	2.1	1,936.94	4,211.75	-2,274.81	6,102.91	10.0	-4.9	46.5	182.6	342.82
グルジア	4.45	11,415.98	2,680	6.3	4,060.97	6,133.81	-2,072.84	9,237.65	7.1	-4.4	65.0	183.9	625.19

出典) World Development Indicators/The World Bank (2012)
注) 貿易額は、輸出入いずれもFOB価格。

中央アジア・コーカサス地域

表-2 我が国との関係

国名	貿易額			我が国による 直接投資	進出日本 企業数	在留する 日本人数	日本在留人数
	対日輸出	対日輸入	対日収支				
	2011年 (百万円)	2011年 (百万円)	2011年 (百万円)	2011年 (百万ドル)	2011年 10月現在	2011年 10月1日現在 (人)	2011年 12月31日 現在 (人)
ウズベキスタン	3,851.86	18,967.50	-15,115.64	-	-	138	840
カザフスタン	60,674.23	27,147.05	33,527.18	-	7	155	203
キルギス	165.10	6,360.16	-6,195.06	-	-	149	210
タジキスタン	1,039.25	70.77	968.48	-	-	35	75
トルクメニスタン	54.59	21,630.43	-21,575.84	-	-	20	33
アゼルバイジャン	62.62	6,852.54	-6,789.92	-	-	43	51
アルメニア	177.67	1,112.53	-934.86	-	-	5	30
グルジア	707.56	15,286.44	-14,578.89	-	1	25	46

出典)貿易統計/財務省、貿易・投資・国際収支統計/JETRO、[国別編]海外進出企業総覧/東洋経済新報社、海外在留邦人数調査統計/外務省、在留外国人統計/法務省

2. 中央アジア・コーカサス地域に対する2011年度ODA実績

我が国は、2011年に支出純額ベースでODA総額7337.42百万ドルの約2.4%に相当する157.05百万ドルのODAを中央アジア・コーカサス地域に供与した。

- (1) 円借款については、2011年度は、ウズベキスタンに対しインフラ（鉄道整備）分野での協力を実施している。
- (2) 無償資金協力については、2011年度は、給水、運輸分野（道路の整備）の一般プロジェクト無償のほか、緊急無償資金協力、人材育成支援無償資金協力、貧困農民支援、ノンプロジェクト無償資金協力、草の根・人間の安全保障無償資金協力、草の根文化無償資金協力を含む文化無償資金協力、日本NGO支援無償資金協力を実施している。
- (3) 技術協力については、この地域の諸国が国家計画経済体制から市場経済体制への移行期にある国であり、ソフト面での協力が重要であると考えられることから、2011年度は8か国から810人（JICA実施分）の研修員を受け入れた。このほか、現地での日本人材開発センター（日本センター）をはじめ、法制度整備支援、運輸インフラ整備、農村開発、保健医療、水資源・防災分野の技術協力プロジェクトを含む様々な協力を実施している。

表-3 中央アジア・コーカサス地域に対する我が国二国間ODA実績

(支出純額ベース、単位：百万ドル)

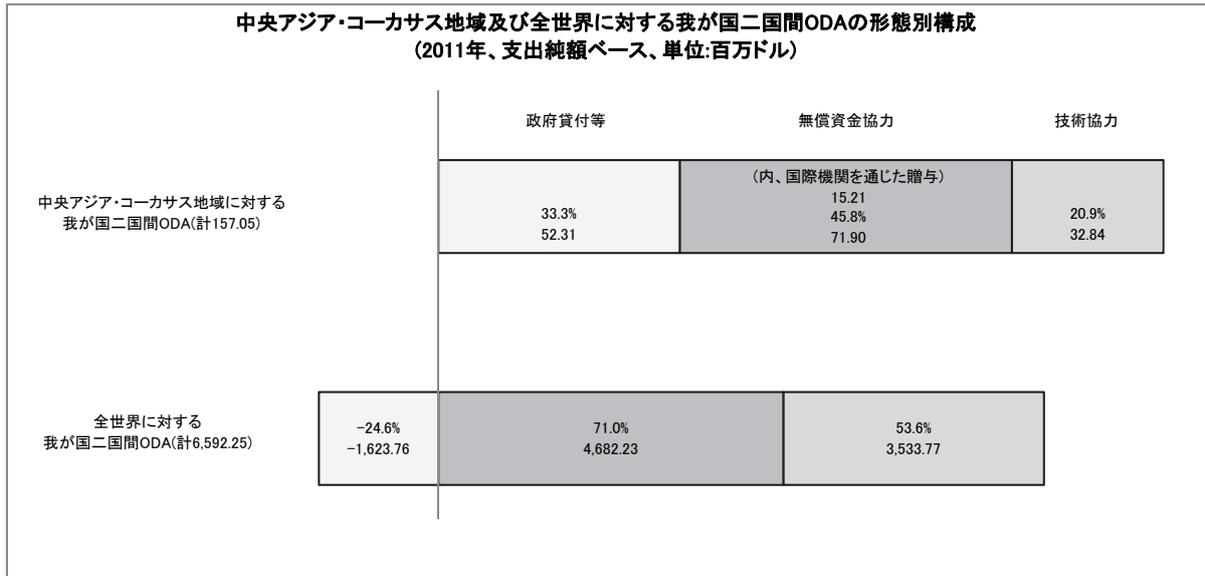
暦年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	累計	
ODA 贈与	無償資金協力	73.65 (4.3)	42.27 (2.5)	20.21 (0.5)	46.67 (0.7)	25.52 (0.5)	26.20 (0.8)	23.07 (0.5)	55.07 (2.3)	82.39 (2.4)	71.90 (1.5)	723.21
	(うち国際機関を通じた贈与)	-	-	-	-	0.08 (0.02)	0.08 (0.02)	1.46 (0.2)	8.58 (1.0)	9.45 (0.7)	15.21 (0.9)	34.86
	技術協力	31.90 (1.2)	36.05 (1.3)	49.65 (1.8)	34.87 (1.3)	32.29 (1.2)	33.81 (1.3)	33.44 (1.1)	38.17 (1.2)	39.87 (1.1)	32.84 (0.9)	563.13
	贈与計	105.55 (2.4)	78.32 (1.8)	69.86 (1.0)	81.54 (0.9)	57.81 (0.8)	60.01 (1.0)	56.51 (0.7)	93.24 (1.7)	122.26 (1.8)	104.74 (1.3)	1,286.34
	政府貸付等	182.98	267.23	221.04	91.02	34.90	168.15	107.29	119.32	24.23	52.31	2,166.96
政府開発援助計 (ODA計)	288.54 (4.3)	345.55 (5.5)	290.91 (4.9)	172.57 (1.7)	92.73 (1.3)	228.17 (3.9)	163.78 (2.5)	212.56 (3.4)	146.48 (2.0)	157.05 (2.4)	3,453.33	

出典) OECD/DAC

- 注) 1. ()内は各形態別の全世界合計（東欧・卒業国を除く）に占める中央アジア・コーカサス地域の割合（%）。
 2. 国際機関を通じた贈与は、2006年より、抛出時に供与先の国が明確であるものについては、各被援助国への援助として「無償資金協力」へ計上することに改めた。
 3. 「政府貸付等」の割合については、貸付の償還等に伴いマイナス数値となる場合に適切な割合が出せないことから、掲載していない。
 4. 四捨五入の関係上、合計が一致しないことがある。

中央アジア・コーカサス地域

図-1 中央アジア・コーカサス地域及び全世界に対する我が国二国間ODAの形態別構成 (2011年、支出純額、単位：百万ドル)



出典) OECD/DAC

表-4 中央アジア・コーカサス地域に対する我が国国別二国間ODA実績

(暦年、支出純額、単位：百万ドル)

国名	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年
アゼルバイジャン	141.84	79.82	9.64	8.25	4.06	11.36	-2.80	-2.03	-11.01	105.47
アルメニア	11.36	7.02	4.68	5.37	7.68	85.23	57.70	98.70	77.45	7.41
ウズベキスタン	40.16	63.22	99.75	54.44	18.61	56.32	48.63	20.41	7.04	-3.64
カザフスタン	30.13	136.27	130.76	66.17	24.87	43.31	37.90	37.13	-1.82	-21.51
キルギス	8.12	31.23	26.69	20.95	17.22	15.68	12.35	17.75	23.16	29.90
グルジア	18.60	16.42	10.59	7.33	11.63	7.01	2.42	12.31	6.48	4.71
タジキスタン	26.96	4.77	6.58	9.93	8.04	9.43	8.06	26.24	43.42	35.28
トルクメニスタン	11.37	6.80	2.22	0.13	0.62	-0.54	-1.54	-1.19	-0.94	-1.75
中央アジア・コーカサスの複数国向け	-	-	-	-	-	0.37	1.06	3.24	2.70	1.18
合計	288.54	345.55	290.91	172.57	92.73	228.17	163.78	212.56	146.48	157.05

出典) OECD/DAC

注) 複数国向け実績とは、調査団の派遣やセミナー等、複数国にまたがる援助。

表-5 中央アジア・コーカサス地域に対する我が国二国間ODAの形態別・国別・年度別実績

(1) 円借款

(単位：億円)

国名	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	累計
ウズベキスタン	-	-	-	274.23	180.67	1,430.42
カザフスタン	-	-	-	63.61	-	951.49
キルギス	-	-	-	-	-	256.65
トルクメニスタン	-	-	-	-	-	45.05
中央アジア合計	-	-	-	337.84	180.67	2,683.61
アゼルバイジャン	-	328.51	-	-	-	1,011.62
アルメニア	-	104.91	-	-	-	318.08
グルジア	-	-	177.22	-	-	230.54
コーカサス合計	-	433.42	177.22	-	-	1,560.24
合計	-	433.42	177.22	337.84	180.67	4,243.85

中央アジア・コーカサス地域

(2) 無償資金協力

(単位：億円)

国名	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	累計
ウズベキスタン	8.67	8.75	9.26	7.84 (0.29)	5.74	220.37 (0.29)
カザフスタン	0.50	0.72	0.31	1.25 (1.00)	0.21	61.98 (1.00)
キルギス	6.72	9.13	3.45	21.33 (1.82)	9.22	155.29 (1.82)
タジキスタン	10.49	24.30	26.88	19.06 (3.77)	42.72 (0.89)	199.28 (4.66)
トルクメニスタン	—	—	—	0.38 (0.38)	—	6.58 (0.38)
中央アジア合計	26.38	42.90	39.90	49.86 (7.26)	57.89 (0.89)	643.50 (8.15)
アゼルバイジャン	3.57	4.87	1.46	4.23	1.02	83.42
アルメニア	2.12	9.71	2.23	0.36	0.09	66.25
グルジア	0.87	14.29	1.92 (0.53)	6.38 (0.11)	0.96 (0.10)	96.28 (0.74)
コーカサス合計	6.56	28.86	5.61 (0.53)	10.97 (0.11)	2.07 (0.10)	245.95 (0.74)
合計	32.94	71.76	45.51 (0.53)	60.83 (7.37)	59.96 (0.99)	889.44 (8.89)

(3) 技術協力

(単位：億円)

国名	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	累計
ウズベキスタン	10.22 (9.34)	12.90 (11.74)	11.06 (9.24)	11.28 (8.49)	7.60	137.20
カザフスタン	8.90 (8.34)	5.60 (5.10)	5.16 (4.62)	4.34 (3.32)	2.21	125.29
キルギス	7.34 (7.05)	7.69 (7.12)	10.39 (9.87)	8.45 (7.67)	9.64	120.53
タジキスタン	6.33 (6.27)	3.68 (3.56)	4.12 (4.03)	4.08 (3.91)	3.39	44.16
トルクメニスタン	0.48 (0.46)	0.56 (0.52)	1.99 (1.93)	0.70 (0.60)	0.26	8.12
中央アジア合計	33.27 (31.46)	30.43 (28.05)	32.71 (29.70)	28.86 (24.00)	23.09	435.30
アゼルバイジャン	1.23 (1.13)	0.48 (0.23)	1.39 (1.17)	1.06 (0.71)	0.98	29.74
アルメニア	2.03 (2.00)	1.98 (1.94)	1.10 (1.07)	2.71 (2.63)	2.11	27.92
グルジア	1.77 (1.72)	0.35 (0.26)	1.47 (1.35)	0.46 (0.26)	0.63	18.44
コーカサス合計	5.03 (4.85)	1.09 (2.43)	3.96 (3.59)	4.23 (3.60)	3.73	76.11
中央アジア・コーカサスの複数国向け	0.71 (0.71)	2.81 (1.08)	2.49 (1.84)	1.28 (1.28)	0.03	4.98
合計	39.01 (37.02)	34.33 (31.56)	39.16 (35.13)	34.37 (28.88)	26.85	516.39

- 注) 1. 年度の区分は、円借款及び無償資金協力は原則として交換公文ベース、技術協力は予算年度による。
2. 金額は、円借款及び無償資金協力は交換公文ベース、技術協力はJICA経費実績及び各府省庁・各都道府県等の技術協力経費実績ベースによる。ただし、無償資金協力のうち、国際機関を通じた贈与(2008年度実績より、括弧内に全体の内数として計上)については、原則として交換公文ベースで集計し、交換公文のない案件に関しては案件承認日又は送金日を基準として集計している。草の根・人間の安全保障無償資金協力和日本NGO連携無償資金協力和、草の根文化無償資金協力和に関しては贈与契約に基づく。
3. 円借款の累計は債務繰延・債務免除を除く。
4. 2007～2010年度の技術協力においては、日本全体の技術協力事業の実績であり、2007～2010年度の()内はJICAが実施している技術協力事業の実績。なお、2011年度の日本全体の実績については集計中であるため、JICA実績のみを示し、累計についてはJICAが実施している技術協力事業の実績の累計となっている。
5. 四捨五入の関係上、合計値が一致しないことがある。

中央アジア・コーカサス地域

表-6 中央アジア・コーカサス地域に対する我が国無償資金協力のサブ・スキーム別実績

(1) 全体内訳

(単位：億円)

年度	一般プロジェクト	ノンプロジェクト	草の根・人間の安全保障	日本 NGO連携	人材育成支援	紛争予防・平和構築	テロ対策等治安	防災・災害復興支援	コミュニティ開発支援	貧困削減戦略支援	環境・気候変動対策	水産	文化	緊急	食糧援助(KR)	貧困農民支援(2KR)	総計
2009年度	14.84 (2.4)	-	6.82 (5.8)	0.29 (0.7)	6.38 (18.0)	-	4.67 (16.9)	-	-	-	4.50 (0.8)	-	0.87 (4.5)	-	3.00 (1.5)	3.60 (8.6)	44.98 (2.0)
2010年度	21.17 (4.1)	-	7.66 (6.9)	0.67 (1.2)	5.89 (17.3)	6.10 (7.0)	3.60 (14.9)	-	-	5.00 (33.1)	4.80 (1.3)	-	0.32 (3.7)	0.66 (1.2)	-	2.60 (14.2)	53.46 (3.0)
2011年度	28.96 (5.2)	2.50 (1.7)	5.81 (6.2)	0.50 (1.5)	5.26 (16.8)	5.08 (4.0)	-	-	-	-	7.79 (3.3)	-	0.86 (17.3)	0.31 (0.9)	-	1.90 (8.6)	58.97 (3.5)

注) 1. () は、金額の全世界合計に占めるシェア (%)
 2. 文化には「一般文化無償資金協力」と「草の根文化無償資金協力」を含む。
 3. 「貧困農民支援 (2KR)」は、2005年度に「食糧増産援助 (2KR)」を改称したもの。
 4. 2006年度から「テロ対策等治安無償資金協力」、「防災・災害復興支援無償資金協力」、「コミュニティ開発支援無償資金協力」を追加。
 5. 2008年度から「環境プログラム無償資金協力」及び「貧困削減戦略支援無償資金協力」を追加。「環境プログラム無償資金協力」はその後「環境・気候変動対策無償資金協力」となった。

(2) 一般プロジェクト無償資金協力内訳

(単位：億円)

年度	医療・保健	水・環境	教育	農業・水産	防災・災害	道路・港湾・通信など	エネルギー	地雷	その他	計
2011年度	-	-	-	-	-	28.96	-	-	-	28.96
	-	-	-	-	-	(7.0)	-	-	-	(5.2)

注) () は、金額の全世界合計に占めるシェア (%)

表-7 中央アジア・コーカサス地域に対する我が国技術協力の年度別・形態別実績

年度	経費総額 (億円)	研修員受入 (人)	専門家派遣 (人)	調査団派遣 (人)	協力隊派遣 (人)	その他ボランティア (人)
2007年度	39.01 [37.02] (2.3) [(3.6)]	680 [598] (1.8) [(2.8)]	159 [86] (1.8) [(1.7)]	286 [286] (4.5) [(5.0)]	[32] (2.2)	[9] (2.2)
2008年度	34.33 [31.56] 1.6 [(2.1)]	584 [514] 1.1 [(1.4)]	316 [157] 4.3 [(3.4)]	234 [234] 4.6 [(5.1)]	[21] (1.5)	[9] (1.9)
2009年度	39.16 [35.13] (2.3) [(2.8)]	665 [602] (1.6) [(2.0)]	312 [175] (3.7) [(2.6)]	163 [163] (2.7) [(3.0)]	[31] (2.3)	[14] (2.7)
2010年度	34.37 [28.88] (1.7) [(2.3)]	563 [505] (1.5) [(2.1)]	249 [163] (2.2) [(2.0)]	139 [136] (1.8) [(2.0)]	[34] (2.3)	[13] (3.0)
2011年度	26.85 (1.8)	810 (2.9)	120 (1.3)	88 (1.1)	19 (1.8)	6 (2.1)

注) 1. 年度の区分は、予算年度による。
 2. () 内は、全世界に占める中央アジア・コーカサス地域のシェア (%)
 3. 2007~2010年度については、日本全体の技術協力事業の実績。2007~2010年度の [] 内はJICAが実施している技術協力事業の実績。なお、2011年度の日本全体の実績については集計中であるため、JICA実績のみを示している。

表-8 中央アジア・コーカサス地域に対するDAC主要援助国の二国間ODAの推移

(支出純額ベース、単位：百万ドル)

国名	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年
日本	92.73 (1.3)	228.17 (3.9)	163.78 (2.4)	212.56 (3.4)	146.48 (2.0)
米国	468.66 (2.2)	556.20 (2.9)	1,016.64 (4.3)	844.16 (3.4)	542.28 (2.0)
英国	31.72 (0.4)	35.01 (0.6)	49.55 (0.7)	32.23 (0.4)	26.24 (0.3)
フランス	37.28 (0.5)	34.94 (0.6)	52.59 (0.8)	59.10 (0.8)	24.11 (0.3)
ドイツ	157.51 (2.2)	215.31 (2.7)	249.36 (2.8)	289.51 (4.1)	309.23 (3.8)
イタリア	0.29 (0.0)	0.42 (0.0)	6.50 (0.4)	3.55 (0.4)	0.27 (0.0)
カナダ	10.79 (0.4)	15.39 (0.5)	10.37 (0.3)	4.54 (0.1)	18.06 (0.5)
オーストラリア	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	0.97 (0.0)
スウェーデン	30.92 (1.1)	41.21 (1.4)	53.76 (1.7)	38.57 (1.3)	39.17 (1.3)
全DAC諸国計	959.83 (1.2)	1,316.11 (1.8)	1,780.99 (2.1)	1,653.15 (2.0)	1,298.22 (1.4)

出典) OECD/DAC

注) () 内は、各DAC諸国の二国間ODAの総計 (東欧及び卒業国向け援助を除く) に占める中央アジア・コーカサス地域のシェア (%)

中央アジア・コーカサス地域

表-9 中央アジア・コーカサス地域諸国に対するDAC主要援助国の国別二国間のODA実績（2010年）

（支出純額ベース、単位：百万ドル）

	日本	米国	英国	フランス	ドイツ	イタリア	カナダ	オーストラリア	スウェーデン	DAC合計
アゼルバイジャン	-11.01	35.94	0.86	5.13	15.87	0.01	-	-	0.96	60.45
アルメニア	77.45	91.55	0.49	4.47	16.72	0.07	0.01	-	0.94	205.81
ウズベキスタン	7.04	13.44	1.23	2.25	25.04	-	-	-	0.43	84.33
カザフスタン	-1.82	68.07	0.34	4.08	13.57	-	0.05	-	0.93	95.30
キルギス	23.16	55.96	7.31	1.52	25.25	-	1.98	0.92	9.27	158.53
グルジア	6.48	202.16	3.43	6.21	82.04	0.18	0.03	-	18.62	350.04
タジキスタン	43.42	45.89	12.52	0.19	34.68	0.01	0.70	0.05	5.31	164.51
トルクメニスタン	-0.94	8.35	0.06	0.13	1.83	-	-	-	0.11	11.36
中央アジア・コーカサスの 複数国向け	2.70	20.92	-	0.13	94.23	-	15.29	-	2.60	167.89
合計	146.48	542.28	26.24	24.11	309.23	0.27	18.06	0.97	39.17	1,298.22

出典) OECD/DAC

注) 複数国向け実績とは、調査団の派遣やセミナー等、複数国にまたがる援助。

表-10 中央アジア・コーカサス地域に対するDAC諸国のODA実績

ODA（ネット）

（支出純額ベース、単位：百万ドル）

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	うち日本	合計
2008年	米国 1,016.64	ドイツ 249.36	日本 163.78	スイス 58.49	スウェーデン 53.76	163.78	1,780.99
2009年	米国 844.16	ドイツ 289.51	日本 212.56	スイス 62.48	フランス 59.10	212.56	1,653.15
2010年	米国 542.28	ドイツ 309.23	日本 146.48	スイス 58.58	韓国 46.80	146.48	1,298.22

出典) OECD/DAC

政府貸付

（支出純額ベース、単位：百万ドル）

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	うち日本	合計
2008年	日本 107.27	ドイツ 65.52	フランス 25.59	英国 4.84	デンマーク 0.11	107.27	169.95
2009年	日本 119.32	ドイツ 80.19	フランス 36.17	英国 3.16	デンマーク 0.05	119.32	227.87
2010年	ドイツ 60.39	日本 24.22	韓国 19.57	フランス 2.43	オーストリア -0.08	24.22	98.39

出典) OECD/DAC

無償資金協力

（支出純額ベース、単位：百万ドル）

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	うち日本	合計
2008年	米国 967.89	スイス 53.75	スウェーデン 46.51	ドイツ 40.03	英国 28.11	23.07	1,251.56
2009年	米国 812.35	日本 55.07	スイス 54.54	ドイツ 37.85	スウェーデン 36.54	55.07	1,097.23
2010年	米国 513.22	日本 82.39	ドイツ 81.41	スイス 53.25	ノルウェー 27.27	82.39	868.27

出典) OECD/DAC

技術協力

（支出純額ベース、単位：百万ドル）

暦年	1位	2位	3位	4位	5位	うち日本	合計
2008年	ドイツ 143.81	米国 78.65	日本 33.44	ノルウェー 21.60	英国 16.60	33.44	359.48
2009年	ドイツ 171.47	日本 38.17	米国 38.05	フランス 17.01	ノルウェー 12.25	38.17	328.05
2010年	ドイツ 167.43	日本 39.87	米国 34.98	スウェーデン 19.64	韓国 15.47	39.87	331.56

出典) OECD/DAC

表-11 中央アジア・コーカサス地域に対する国際機関のODA実績

ODA (ネット)

(支出純額ベース、単位：百万ドル)

暦年	1位		2位		3位		4位		5位		その他	合計
2008年	IDA	298.60	EU Institutions	272.84	ADB	186.69	GFATM	59.05	IFAD	30.95	35.13	883.26
2009年	IDA	427.65	ADB	408.78	EU Institutions	334.91	GFATM	49.81	Isl.Dev Bank	33.76	74.93	1,329.84
2010年	EU Institutions	325.42	IDA	254.12	ADB	158.79	GFATM	78.31	IMF-CTF	71.37	191.32	1,079.33

出典) OECD/DAC

注) 順位は主要な国際機関についてのものを示している。

政府貸付

(支出純額ベース、単位：百万ドル)

暦年	1位		2位		3位		4位		5位		その他	合計
2008年	IDA	250.53	ADB	155.49	Isl.Dev Bank	15.11	IFAD	9.65	OFID	5.67	-82.22	354.23
2009年	IDA	348.13	ADB	338.37	Isl.Dev Bank	31.42	OFID	21.36	IFAD	7.82	-41.97	705.13
2010年	IDA	157.29	ADB	126.21	IMF-CTF	71.37	Isl.Dev Bank	28.90	OFID	13.57	10.97	408.31

出典) OECD/DAC

注) 順位は主要な国際機関についてのものを示している。

無償資金協力

(支出純額ベース、単位：百万ドル)

暦年	1位		2位		3位		4位		5位		その他	合計
2008年	EU Institutions	189.43	GFATM	59.05	IDA	48.07	ADB	31.20	UNDP	23.45	85.21	436.41
2009年	EU Institutions	244.97	IDA	79.52	ADB	70.41	GFATM	49.81	UNDP	24.29	65.77	534.77
2010年	EU Institutions	209.58	IDA	96.83	GFATM	78.53	ADB	32.58	GEF	27.97	109.69	555.18

出典) OECD/DAC

注) 順位は主要な国際機関についてのものを示している。

技術協力

(支出純額ベース、単位：百万ドル)

暦年	1位		2位		3位		4位		5位		その他	合計
2008年	EU Institutions	83.41	UNTA	5.74	IAEA	3.47		-		-	-	92.62
2009年	EU Institutions	89.94		-		-		-		-	-	89.94
2010年	EU Institutions	115.84		-		-		-		-	-	115.84

出典) OECD/DAC

注) 順位は主要な国際機関についてのものを示している。